

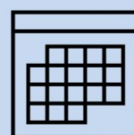
政文研だより

発行 2022.6月

一般社団法人
神奈川政経文化研究会

【5月の活動】

- ①前年度の活動報告と会計報告
- ②令和4年度の入会手続き



【今後の活動予定】

『第十一回 一般社団法人 神奈川政経文化研究会勉強会』

勉強会：「わが国におけるDXの現状と課題

～地方自治体におけるDXの影響～

日時：令和4年7月13日（水）17時～

講師の先生

元総務省総括審議官 一般社団法人エコロジー・カフェ理事長

株式会社りんごインクCEO 山崎俊巳

参加費無料 ご希望の方はご連絡ください



（新型コロナウイルス情報） （2022年6月版）

外国人観光客受け入れ再開1週間 今月中の入国へ 300人余が申請

新型コロナの影響で停止していた外国人観光客の受け入れが再開されてから、17日で1週間となりました。

観光庁は、今月中の訪日に向けて16日までに300人余りの外国人が入国の申請を行っていることを確認したと明らかにしました。

政府は、外国人観光客について、一日当たりの入国者数の上限を2万人の範囲内とし、添乗員付きのツアー客に限定する形で今月10日からおよそ2年ぶりに受け入れを再開しました。

観光庁の和田長官は、17日に行われた定例の記者会見で、外国人観光客の直近の動向について説明しました。

それによりますと、受け入れ再開からおよそ1週間がたった16日午後6時の時点で、300人以上が今月中の入国に向けて申請を行っているほか、来月に向けては、およそ1000人が申請を行っていることを確認したということです。

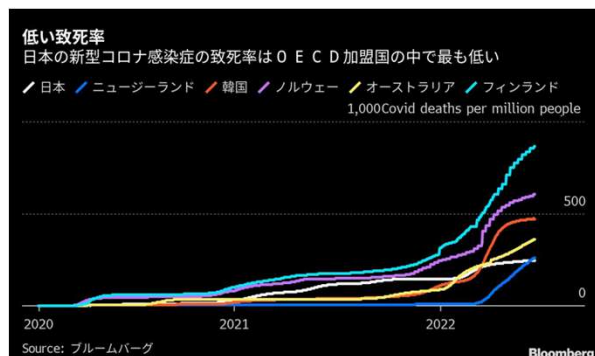
また、和田長官は15日には、受け入れを再開してから初めてとなる外国人のツアー客が入国したことも明らかにしました。

和田長官は「日本から近い東南アジアの国々などを中心に徐々に外国人観光客が増えていくと見込んでいる」と話しています。

重症者数の推移



新型コロナ致死率の低さで日本がOECD首位、
基本はやはりマスクか



代表理事ご挨拶

会員の皆様いつもありがとうございます。
6月になりました、水無月になります。梅雨入りの季節になりますね。「梅雨とは梅の実が熟すころ、しとしとと降る、長雨のこと」という諸説もあります。日本は四季があり、自然環境が色鮮やかに変貌する国です。この季節の移り変わりとともに生活様式も変化させて知恵を磨いた民族の国家なんですね。さて、7月には参議院選挙も行われます。国民の権利である一票を行使しましょう。

【今月のフィロソフィー】

『あわてず、あせらず、あきらめず』
慌てちゃいけない、焦ってもいけない、そして、諦めない
そうすりゃたいていなんとかなるのだと思う。
いつも感謝ありがとうございます。
今月も皆で共に健康で豊かな人生を歩んでいきましょう。

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
代表理事 今村佳広



【地域の情報】

ひらつか七夕まつり3年ぶり開催へ



新型コロナウイルス感染症の流行により、2年連続で中止された平塚市の「第七十回湘南ひらつか七夕まつり」が今夏、三年ぶりに開催される。規模を縮小するものの、国内屈指の大きさを誇る大型の七夕飾り（高さ最大十八メートル）は百本前後林立する。市や平塚商工会議所などで行う実行委員会が決めた。

期間は7月8～10、平塚駅前の中会場「湘南スターモール」（東海道本通り）に大型の七夕飾りを設置し、周辺も数百本の飾りで彩られる。終了時間を午後七時（最終日は午後5時）に繰り上げ、県外からの来場も呼び掛けない。155万人だった前回の人出は半減すると見込む。

感染対策で来場者にマスク着用、食べ歩き禁止を呼び掛け、四百店以上出店していた露店のうち、飲食関係の出店は認めない。物販の百店程度に減る見込みだ。密集を防ぐためエリア内を片側一方通行とし、各イベントの実施は個別に考える。七夕の原点、飾りを楽しむ祭りにするという。

落合克宏市長は5日、「戦災から復興する商人の心意気から始まった祭り。市制施行九十周年の今年、コロナから立ち直る新たな七夕まつりの第一歩を踏み出したい」と説明

編集後記

今号も、お読みいただきましてありがとうございます。梅雨が明けて、毎日暑い日が続いており、さすがにお過ごしでしょうか？

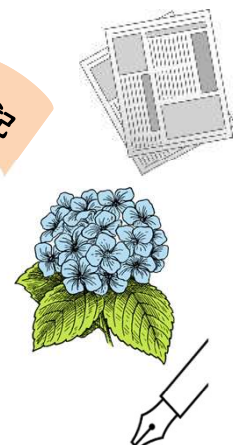
今年度の会費の入金をいただきまして、ありがとうございます。心から感謝申し上げます。

今年度は、案内をメールにてお送りしましたので、請求書が分かりになりました。お申し付けください。再度ご案内いたします。

そして、3年ぶりに開催します、ひらつか七夕まつり楽しみですね。七夕まつりは、3年前までは、毎年行くことが当たり前の行事でした。七夕踊りの音楽が流れているだけでワクワクする感覚が思い出されます。どうか3日間お天気にありますように。そして、皆さん楽しい七夕をお過ごしください。

今後、ご希望の勉強会などございましたら、ご意見をお待ちしております。

一般社団法人
神奈川政経文化研究会
事務局 山口 尚子



次回発行
第11号政文研だより
お楽しみに♪